

しん.せい.じ しょうかかん せんこう
新生児の消化管穿孔

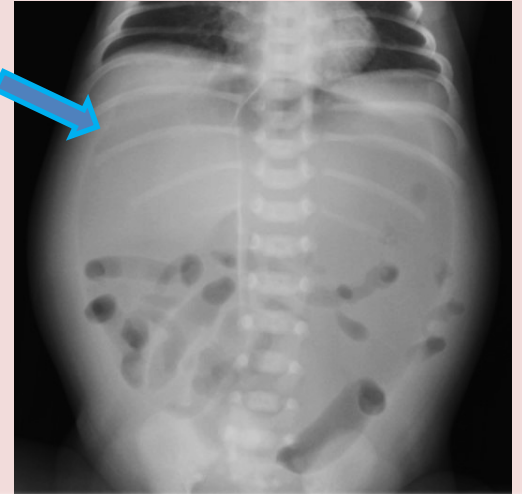
医学研究所北野病院 小児外科

新生児の消化管穿孔とは

消化管とは胃や腸などの臓器です。新生児ではさまざまな原因で消化管に穴があくことがあります。特に低出生体重児では、腸の動きが弱く胎便が自力で出せないことがあります。低出生体重児は腸の壁も弱く、腸が張ってくると容易に腸穿孔を起こします。

穿孔を起こすと？

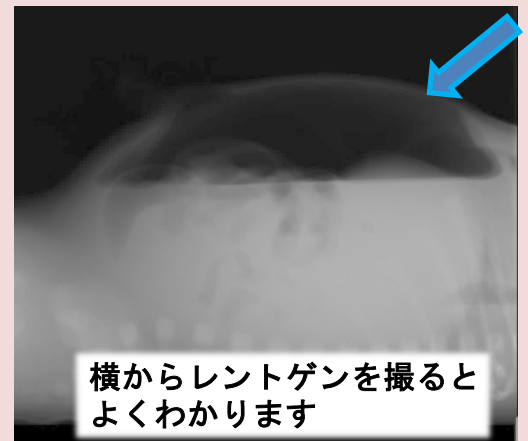
胃や腸の内容物がおなかの中に漏れるので、腹膜炎という状態となり、急激に全身状態が悪化します。生命の危険性がある状態となります。



おなか全体に空気が広がっています

検査は？

一般的にはおなかのレントゲンを行います。レントゲンで、腸の外に空気がたまっていれば、どこかの消化管に穴が開いていると判断します。その他、超音波検査やCTを行うこともあります。



横からレントゲンを撮るとよくわかります

治療は？

体重や全身状態により様々ですが、一般的には緊急開腹手術が必要です。穴の開いた部分を閉鎖するか、状況によっては一時的な人工肛門を作る必要があります。また全身状態が非常に悪く、手術を行うことが出来ない場合は、おなかにチューブを留置して漏れたものを体外に出すようにします。



腸に穴が開いている

*** 新生児で胃や腸に穴が開いた状態は命の危険があります。緊急の処置が必要です。**